

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

一つの言葉

宮浦小 六年 真邊 かすみ

私は屋久島の自然が大好きです。屋久島は水がきれい。山がきれい。その中でも私がすきなのは大川の滝です。私は何度も大川の滝に行きました。毎回見た瞬間に言葉にしてしまうのが、
「わあー。すごいー。」
です。とても高いところからいきおいよくおちてきて、私の体に響かせるように大きな

音で水に力強くあたります。その水は、すきとおっていて、とってもきれいです。とてもきれいな山の緑から湧いてくる、まっ白な水の、
「わあー。すごいー。」
と、言わせます。この言葉も言っておわると言葉がもうでなくなります。ただ、ただきれいで力強く私にがんばれと言っているみたいで、
「なんだか私を元気にしてくれませう。私が大川の滝にみとれてりると必ず聞こえてくるのは、

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

No. 2

ほかの人たちの
 わあー。すごい。
 と、言う声。みんな同じ言葉。緑の木々やこ
 けの中からでてくるまっ白な滝。これを見る
 絶対に言っってしまう言葉。みんなはすかし
 いぐらい大きい声で言うのに、はすかしくな
 んてありません。みんな大川の滝にみとれりて
 聞こえませんが、こんなにかわいなものを見てりる
 と、なにもかもわすれて、なにも考えずに、
 ただ目をかかやかせ緑の自然ときれいな水に
 みとれこまいます。
 んして次きた時、もとも高いところからい
 きお、いよくおちてきて私の体に響かせるよう
 に大きな音で水に力強くあたり、
 はすきとおって、とてもきれいです。きれ
 いな山の緑から出てくるまっ白な水の太く
 て長くて力強い滝は私に、
 わあー。すごい。
 と言わせるのじょうろ。みんな同じ一つの

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



